

「損保ジャパン事務本部ビル」が優秀事業者として表彰
～ 東京都地球温暖化対策計画書制度 ～

損保ジャパン事務本部ビルは3月10日、東京都地球温暖化対策計画書制度で優秀事業者として表彰されました。東京都は平成14年4月から、環境確保条例に基づき大規模事業所に地球温暖化対策計画書の提出を義務付け、温室効果ガスの削減対策を推進してきました。このたび、本制度に基づく平成17年度から21年度までの5年間の実績（結果報告書）でAAA評価を受け、優秀事業者としての表彰が確定したものです。

1. 地球温暖化対策計画書制度とは

地球温暖化対策計画書制度は、年間のエネルギー使用量が原油換算で1,500キロリットル以上の事業所に対し、削減計画と毎年の排出状況の報告を求め、都の指導・助言により、より高いレベルの削減対策を誘導するとともに、取り組みの優れた事業所を評価・公表する制度です。なお、東京都では、平成21年度をもって本制度を終了し、平成22年4月から総量削減義務と排出量取引制度（キャップ&トレード）に移行しています。同様の制度は、全国30を超える道府県・政令指定都市で運用されています。

2. 評価された主な取り組み

損保ジャパン事務本部ビルは、1997年に国内金融機関で初めてISO14001を取得し継続して省エネルギー・省資源に取り組んできました。今回は、主に「電算機室空調システムの高効率化」と「高効率照明器具への更新」が評価され、受賞にいたしました。20の事業所が表彰され、これは全1,372事業所の上位1%に該当します。評価は、専門委員会の意見を聴き、総合的になされており、高い目標削減率を計画することが評価につながっています。損保ジャパン事務本部ビルの実施した目標対策の削減率は、16.9%でした。

分類	事業者・事業所名	総量削減率	実施した目標対策の削減率	主な取り組み
データセンター	株式会社損害保険ジャパン 損保ジャパン事務本部ビル	14.7%	16.9%	①電算機室空調システムの高効率化
				②高効率照明器具への更新

(参考) 全1,372事業所の評価内訳

評価	AAA	AA+	AA	A	B	C
事業所合計	20	200	944	174	16	18
割合	1%	15%	69%	13%	1%	1%

※評価区分はAAAからCまでの6段階